

中堅・中小企業向け ERP システム『MJSLINK DX』と 『みずほデジタルアカウンティング』が連携開始 ～請求書データ取込・自動仕訳で業務効率化を実現～

財務・会計システムおよび経営情報サービスを開発・販売する株式会社ミロク情報サービス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:是枝周樹 以下「MJS」)はこのほど、MJS が提供する中堅・中小企業向け ERP システム『MJSLINK DX(エムジェイエスリンク ディーエックス)』と、株式会社みずほ銀行(本店:東京都千代田区、頭取:藤原弘治)の AI-OCR 技術を活用した支払いシステム『みずほデジタルアカウンティング』との連携を開始しましたのでお知らせします。

『みずほデジタルアカウンティング』は、請求書の印字や手書き文字などのデータを AI-OCR で読み取り、テキストデータに変換後、財務システムに取り込みが可能な CSV 形式の仕訳データや、みずほ銀行のインターネットバンキングで利用できる振込データを自動作成するサービスです。今回の連携により、『MJSLINK DX』をご利用されるお客さまは請求処理業務における請求書受領から、会計システムへの仕訳・入力作業にかかる負担を軽減することが可能になり、業務の効率化が実現できます。

『MJSLINK DX』は、中堅・中小企業を対象とした ERP システムで、「AI により業務の高度化、改革を支援」をコンセプトに、多彩な業務モジュール(財務・税務・給与・人事・販売・固定資産管理・リース管理)を提供しています。AI 機能をさらに拡充し、外部システムとのシームレスな連携や自動仕訳を強化するなど、業務のデジタルトランスフォーメーション(DX)推進を強力にサポート、多くの企業に導入実績があります。

MJS は今後もこれらの業務支援をベースにした各種システムの提供を通じ、中堅・中小企業の経営の高度化ならびに企業価値向上に貢献してまいります。



■ 『みずほデジタルアカウンティング』について

お客さまが受け取った請求書の画像データを AI-OCR で読み取り、文字データに変換し、振込データと会計システムで取り込み可能な仕訳データを作成する経理業務効率化支援サービスです。みずほデジタルアカウンティングはみずほWEB帳票サービスのオプションサービスです。

詳細はこちらをご覧ください:

<https://www.mizuhobank.co.jp/corporate/ebservice/account/digital-accounting/index.html>

■ **株式会社ミロク情報サービス(MJS)について** (<https://www.mjs.co.jp/>)

全国の会計事務所と中堅・中小企業に対し、経営システムおよび経営ノウハウならびに経営情報サービスを提供しています。現在、約8,400の会計事務所ユーザーを有し、財務会計・税務を中心とした各種システムおよび経営・会計・税務等に関する多彩な情報サービスを提供しています。また、中堅・中小企業に対して、財務を中心としたERPシステムおよび各種ソリューションサービスを提供し、企業の経営改革、業務改善を支援しており、現在、約10万社の中堅・中小企業ユーザーを有しています。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ミロク情報サービス
社長室 経営企画・広報 IR グループ 新井・安藤
Tel :03-5361-6309
Fax:03-5360-3430
E-mail:press@mjs.co.jp